

祇園新橋 まちづくりニュース

祇園新橋地域のまちづくりをすすめる、ひとつの集まりとして「祇園新橋まちづくり部」は活動をしています。「祇園新橋まちづくりニュース」は、これからのまちづくりを皆様とともに考え、その取組をお知らせするニュースです。

2021年(令和3年)
3月

Vol.61

発行：祇園新橋まちづくり部

Email: gionshinbashitatumi@gmail.com

HP: <http://gion-shinbashi.blog.jp/>



伝建地区でありながら電柱が残る新橋通

新橋通の無電柱化について

レーダー探査・意見募集を実施しました

(寄せられたご意見)

電柱地中化事業の延期残念ですね。
電線が無くなるのは良いのですが、大きな箱が
まちに並ぶのは問題ですね。
軒下配線ではダメなのでしょうか。

新橋通の無電柱化事業(担当:京都市建設局道路環境整備課)について、京都市の行財政改革によりR5年度以降への延期が決まりました。

当初は予備設計のための試掘を2月に行う予定でした。しかしこの度の延期を受け、石畳舗装の復旧を考慮し、試掘を取りやめレーダー探査に変更、実施しました。

また、無電柱化実現に向けて意見募集を実施しました。延期を惜しむ一方で、トランスが町並みにそぐわない、という重要なご指摘をいただきました。

R5年度以降の事業再開に向け、京都市景観政策課・道路環境整備課と協議し、よりよい景観の実現のため検討を続けます。京都市が予算を確保次第速やかに詳細設計に進めるよう、準備をしていきます。

白川南通歩行者空間化に向けて 意見募集を実施しました



車と歩行者が共存している白川南通

白川南通遊歩道化に向けて、意見募集を実施しました。反対意見はなく、前向きなご提案をいただきました。

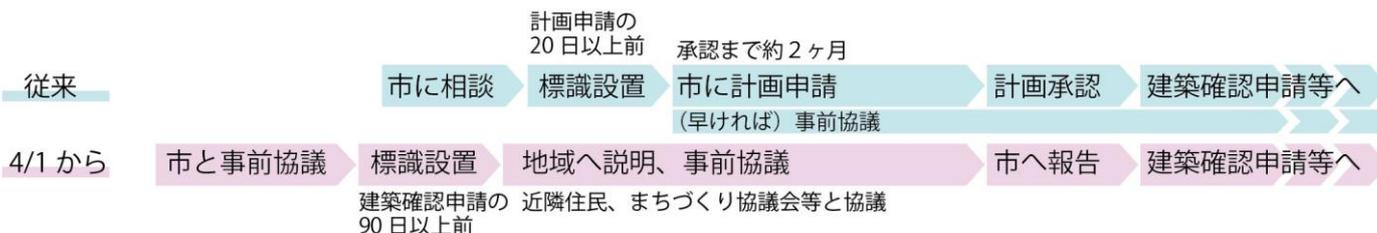
協議会では、昨年11月9日に「祇園白川界隈のまちづくりに関する提案書」を市長宛に手渡しております。提案書の通り、白川南通の歩行者空間化実験を行うべく、現在警察含む各所と調整を進めています。

(寄せられたご意見)

実際に期間限定や時間限定で
実験してみてもと思います。

宿泊施設建設の新たなルールが始まります

4/1 から「京都市宿泊施設の建築等に係る地域との調和のための手続要綱」



新しい要綱（担当：京都市都市計画局建築指導課）では、対象区域内で宿泊施設の新築や改築等をする際に、宿泊施設事業者は①市との協議、②構想段階での標識設置、③構想段階での地域への説明、が必要となります。

祇園新橋では、建築行為について従来から事前協議が必要でしたが、宿泊施設に対して、より早い段階で協議を行うことができますようになります。

地域に貢献する宿泊施設となるよう、協議会、地域の皆様で新制度を活用していきましょう！



祇園白川さくらライトアップ 2年連続の中止

1月26日の祇園白川桜ライトアップ実行委員会にて、昨年に引き続きライトアップを中止することを決定しました。

4/11（日）9時から桜の掃除を予定しています！



2019年の様子

しかし市の行財政改革により、来年度以降は補助金が出ない予定となっております。

予算内での開催のため、期間の短縮やクラウドファンディングの活用等、様々な方策を検討していきます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための交通規制に多額の費用を要すること、また対策をとっても密が予想されることが中止決定の理由です。実施を望む声も多く頂いておりますが、昨今の感染状況を考慮すると中止はやむなしと判断いたしました。

新型コロナウイルスが収束した際にはぜひとも開催したいと考えております。

来年度以降は補助金カット

これまでライトアップは京都市等からの補助金を一部使って運営しておりました。

町式目を作成します

祇園新橋で生活する人や訪れる人が快適に過ごすための決まり事を示すため、町式目を作成、町内3ヶ所に掲示します。

町式目を読んでもらうことで、少しでも心配りしてもらえればと思います。



初午祭中止

2月15日に予定していた辰巳大明神の初午祭ですが、緊急事態宣言を受けて中止としました。代わりに神饌を当日お供えし、随時お参りしていただきました。

定例の意見交換会は、新型コロナウイルス感染予防のため休止中です。再開時には改めて書面でお知らせいたします。

お問合せ連絡先：永田（ゑり萬内） 075-525-0529